

問答形式による、「最終版」作成に向けての重要論点整理

⑥ 「国譲り」 & 「天孫降臨」が、「記紀」の大きなモチーフ?!

- I: さて、ここまで来て、「記紀」の大きな枠組みが、持統・藤原政権が目論んだ?、自らの「正当性」「正統性」を暗喩すべく創作した? 「国譲り」 & 「天孫降臨」のストーリーであったことは分かってきたのですが、改めてそれを、どのような史実? として、いかに読み解いていくかですよな?!
- D: もちろん、そういうことかと思えます! いろんな構想 (着弾地) があり得た中で、そのような舞台仕掛けを考えたということは、我が国の建国史が、まさにそのような構図で描ける (描きたかった?) ということですよ?! その意味では、まさしく、そのことは真実であった?!
- I: そう言えば、丹後半島に伝わる「浦島太郎伝説」や「羽衣伝説」なんかも、実はそういう関わりで見れるようにも思うのですが、いかがですか? それらは、確か室町時代に、「御伽草子」としてまとめられたというようなことを聞いていますが、話の元ネタ? は、そういうところにあったのではないのでしょうか?
- D: なかなか、鋭いですね?! おそらく、その元ネタ (少なくとも前者) は、南方系の (したがって「カモ族」の?) 「海幸山幸」の説話が借用 (デフォルメ?) されているように思われますが、丹波 (丹後) の「海人族 (海部氏)」の来し方 (盛衰?) を投影させているのではないかと考えられます! 要は、「神武東征 (→大和政権)」に力を貸し (参画し)、大和に進出し、その後丹波 (丹後) に出て、「日本海ルート」を確立して栄華を極めたが、最終的には、「天孫降臨族 (→持統・藤原政権?)」に干されて (滅ぼされて?) しまった?!
- I: つまり、もう一つの勢力、すなわち「瀬戸内海ルート」の勢力の方が、そのイニシアティブを奪った? ということですよな?
- D: あなたも、本当に、すごい考察者となったものですね! これも、例の「関裕二」という人の説ですが (他の人も言っている?)、まったくその通りかと思えます! 多分、我が国の建国史 (倭国→日本国) は、この二つの勢力の集散離合、あるいはその二つのルートを巡る争い? の歴史であった? そういうことなのだと思います!
- I: お世辞? はともかく、もし、そういうことであれば、近畿大和における「政治勢力」の結集 (大和王権)、それに関わった関係氏族・勢力の離合・集散だけで、「記紀」の大枠を示せばよかったのに、「九州 (天孫降臨)」が絡んだり、「出雲 (国譲り)」が絡んだりするのは、一体どうしてなのでしょうね?
- D: そうですね! ただし、やはり、それも史実であったからであり、そこを抜きにしては、「記紀」の真実性 (信頼性?) がなくなるからだと思います! とにかく、自分達 (現政権) は、そうした史実の上に立った存在である! だから、そこは外せなかった?! つまり、自ら (の氏族・勢力) は、「九州」や「吉備/出雲」を経て (物理的には経由して?)、現在を迎えている! そういうことだったのではないかと思います?!
- I: ということは、彼らは、最初は「九州」にいたということですか?
- D: そうですね! 「いた」というよりは、まずは、そこに居住 (移住・進出?) したということでしょうが、その後、「吉備/出雲」、そして、「近畿・大和」に移動していった?!
- I: いずれにしても、その言い方ですと、それ以前は、どこかから移動してきた! そういうことですよな?
- D: もちろん、それは、最初は列島外から、つまり、中国大陆や朝鮮半島からということになりますが、ここで話とすれば、彼らは、ほとんどは朝鮮半島、なかでも南部 (旧伽耶地域) からということでしょうね?! ただし、最終的な氏族・勢力は、おそらく「百濟」、あるいは「百濟系」の人々であったということですよ?!
- I: そうなると、そうしたことも含めた一連の史実? を暈す (暗喩する?) ための物語 (舞台装置) が、まさに「天孫降臨」や「国譲り」の話ということになりますよね?
- D: その通りかと思えます! ただし、自らの出身 (地) が言えない (言いたくない? →知られるとまずい?) ? そういうことでもあったでしょうが、もう一つは、それ (建国) を神秘的、したがって、高貴なものにしたかった?! そういうことでもあったのではないのでしょうか?!
- I: なるほどねえ! しかし、よく考えたものですねえ!
- D: 繰り返しますように、その元ネタは、誰かの、どこかの説話にあったのでしようが、それを採り入れ、あのようなドラマ仕立てにしたのですから、大変な文才、想像 (創造) 力をもった人 (達) がいたということにもなりますね!
- I: そういうことですよなえ! しかし、楽しかったのではないですかね? 特に、「神話」の創作は?!
- D: まあ、それはともかく、史実? としては、「高天原 (系) 勢力」が、先にいた「根の国 (系) 勢力」に「国譲り」をさせた! ある意味「乗っ取った?」ということですから、その記述には、それなりの神経は使った?!
- I: まさに、「天照大神」と「素戔鳴命」、そして「大国主命」の話 (関係) ということですよな?
- D: その通りです! それが、ある意味史実? ということですから、その解釈が難しいのは、当然と言えば当然なのではないでしょうか?!